

2006 年度

科目名 国語科教育法 I	対象学科・学年 文学部教履 2 回生 教育教履 2 回生	担当者 金川 廣一郎
授業テーマ 国語科授業入門（小学校）		
授業の概要と目標 子どもが楽しく、そして学力のつく授業とはどのようなものだろうか。「教材研究」や「授業づくり」の方法、さまざまな授業モデルなどを紹介しながら、具体的な発問の工夫や指導案の作成を行う。さらに作成した指導案で授業を行うとき、どのような場の設定や準備物が必要かを自分なりの視点から考える。模擬授業やさまざまな作業を体験し、子どもの立場からの「勉強」という学習展開なども学ぶ。		
評価方法 出席状況とレポート・テストなどによって評価する。		
テキスト 小学校学習指導要領解説 国語編	著者 文部科学省	出版社 東洋館出版社
参考書 随時、プリントを配布します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 (1) 国語科教育で育てるべきもの (2) 文学作品の学習指導 ① 教材研究の方法 (3) 文学作品の学習指導 ② さまざまな授業形態と授業づくりの工夫 (4) 文学作品の学習指導 ③ 指導案作成と検討 (5) 文学作品の学習指導 ④ 授業の実際と検討 (6) 説明的文章の学習指導 ① 教材研究の方法 (7) 説明的文章の学習指導 ② さまざまな授業形態と授業づくりの工夫 (8) 説明的文章の学習指導 ③ 指導案作成と検討 (9) 説明的文章の学習指導 ④ 授業の実際と検討 (10) 話す・聞くことの学習指導 ① さまざまな活動とそれぞれの目標 (11) 話す・聞くことの学習指導 ② 模擬授業を通しての授業づくりの工夫 (12) 書くことの学習指導 ○ 書く技能を高めるためのさまざまな手だてについて (13) 国語科教育の歴史的な流れ ○ 学習指導要領をもとにした、指導目標の変遷と社会・学校の姿 (14) 指導技術と場の設定 ○ 補助教材や机間指導児童作品の二次教材化 (15) まとめ		